

# ダイワ・アセアン内需関連株ファンド ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	2012年2月17日～2022年2月16日	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして 運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざ して安定運用を行ないま す。
主要投資 対 象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融 商品取引所上場株式およ び店頭登録株式（上場予 定および店頭登録予定を 含みます。） ロ. アセアン加盟国の企業 のDR（預託証券）
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受 益証券 ロ. 円建ての債券
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限 比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資 産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇SUZ0481920220216◇

## 運用報告書(全体版)

### 満期償還

(償還日 2022年2月16日)

(作成対象期間 2021年8月17日～2022年2月16日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、(アセアン内需関連株)アセアン加盟国の株式に投資し、信託財産の成長をめざすこと、(マネー・ポートフォリオ)円建ての債券に投資し、安定した収益の確保をめざすことを目的としており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4819>  
<4820>

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
16期末(2020年2月17日)	9,749	0	2.4	16,571	3.1	93.7	—	0.6	2,293
17期末(2020年8月17日)	8,109	0	△ 16.8	14,150	△ 14.6	93.4	—	2.9	1,675
18期末(2021年2月16日)	9,411	50	16.7	15,975	12.9	93.2	—	2.6	1,752
19期末(2021年8月16日)	8,928	700	2.3	15,661	△ 2.0	93.1	—	3.2	1,444
償還(2022年2月16日)	10,085.16	—	13.0	18,014	15.0	—	—	—	981

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC 東南アジア指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(税引後配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(税引後配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

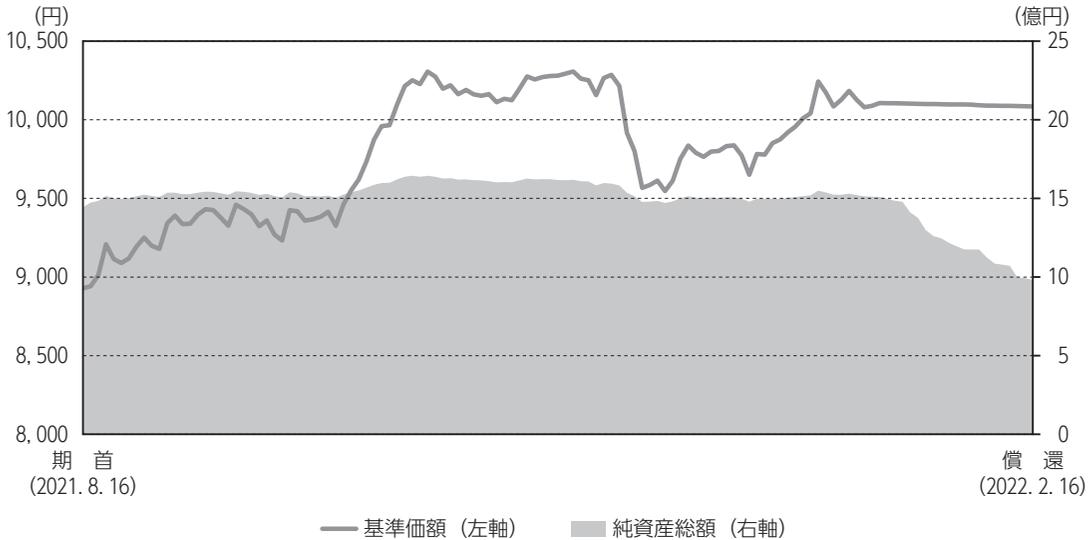
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：10,085円16銭（既払分配金7,000円）

騰落率：85.9%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。アセアン株式市況の上昇やアセアン通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2021年 8月16日	8,928	—	15,661	—	93.1	—	3.2
8月末	9,343	4.6	16,468	5.1	92.9	—	3.0
9月末	9,382	5.1	16,359	4.5	94.0	—	3.0
10月末	10,153	13.7	17,463	11.5	93.5	—	3.0
11月末	9,800	9.8	16,834	7.5	93.8	—	3.1
12月末	10,009	12.1	17,092	9.1	92.9	—	3.1
2022年 1月末	10,098	13.1	17,029	8.7	—	—	—
(償還) 2022年 2月16日	10,085.16	13.0	18,014	15.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

## 設定以来の投資環境について

(2012. 2. 17 ~ 2022. 2. 16)

## ■アセアン株式市況

アセアン株式市況は上昇しました。

アセアン株式市況は、ファンド設定時から2013年5月にかけて、欧米における追加的な金融緩和やアセアン各国の経済、また企業業績の堅調な見通しを支援材料に上昇しました。その後は、米国の量的緩和縮小への警戒感やタイにおける政情不安などから軟調な展開となりました。2014年から2015年3月にかけては、改革派のジョコ・ウィドド氏が大統領に就任したインドネシアや、軍事政権による景気対策が期待されたタイなどを中心に、堅調に推移しました。その後は、中国の景気減速への警戒感などを背景に軟調に推移しました。2016年は、過去の租税回避行動を恩赦する租税恩赦法の成立が好感されたインドネシアや、公共投資の加速や農村部での消費支出拡大が期待されたタイを中心に底堅く推移したものの、年末にかけては、米国金利の上昇や米ドル高などが警戒されて不安定な展開となりました。2017年は、世界的な景気回復や株高を追い風に堅調に推移しました。2018年から2019年は、米中貿易摩擦や米国金利の動向などが警戒される中、弱含む展開となりました。2020年初めは新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から大きく下落したものの、その後2022年2月にかけては、各国の財政・金融政策に加え、ワクチンの実用化や接種の進展、経済活動の段階的な正常化などを背景に値を戻す展開となりました。

## ■為替相場

アセアン通貨は円に対しておおむね上昇しました。

アセアン通貨の対円為替相場は、ファンド設定時より2015年半ばにかけて、日銀の量的金融緩和の拡大などにより円安となり、上昇基調で推移しました。2015年後半から2016年9月にかけては、中国の景気減速や原油価格の下落などを受けて世界的にリスク回避姿勢が強まる中、軟調に推移しました。11月には、米国の大統領選挙でトランプ氏が当選すると、経済政策への期待感から市場のリスク選好姿勢が強まり円安が進んだことから、アセアン通貨は対円で上昇しました。2017年から2019年は、米中貿易摩擦や米国金利の動向などが警戒される中、まちまちな動きとなりました。2020年は新型コロナウイルスの感染拡大懸念から下落して始まったものの、その後2022年2月にかけては、各国の財政・金融政策に加え、ワクチンの実用化や接種の進展、経済活動の段階的な正常化などを背景に値を戻す展開となりました。

当ファンドの信託期間を通じて見ると、シンガポール・ドルやタイ・バーツなどが円に対して上昇した一方、インドネシア・ルピアは円に対して下落（円高）しました。

## 信託期間中の運用方針

当ファンドの運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託し、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受け、高い成長が期待できる銘柄に投資します。

## 信託期間中のポートフォリオについて

(2012. 2. 17 ~ 2022. 2. 16)

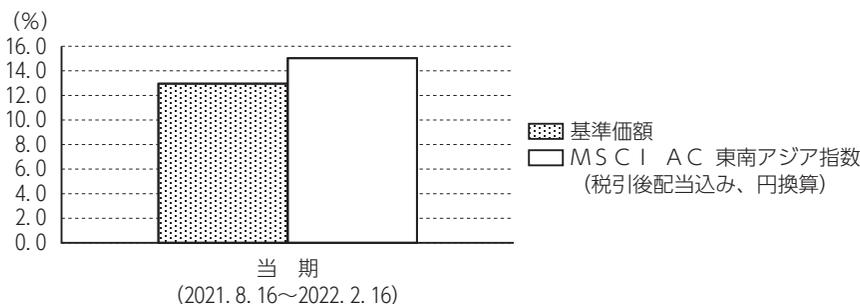
アセアンの内需関連企業の中から、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待された銘柄に分散投資を行いました。

業種では、中長期的な貸出の増加など経済発展の恩恵が期待された大手銀行を中心に金融セクターや、中間所得者層の拡大やライフスタイルの変化の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

1万口当たり、第1期220円、第2期3,280円、第3期600円、第5期1,000円、第6期900円、第12期250円、第18期50円、第19期700円の収益分配を行いました。なお、第4期、第7期～第11期、第13期～第17期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 8. 17~2022. 2. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	90円	0. 915%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は9,834円です。</b>
（投 信 会 社）	(44)	(0. 444)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(44)	(0. 444)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0. 028)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	33	0. 332	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(32)	(0. 326)	
（投資信託証券）	(1)	(0. 006)	
有 価 証 券 取 引 税	14	0. 140	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(14)	(0. 139)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	11	0. 108	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(11)	(0. 108)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	147	1. 495	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

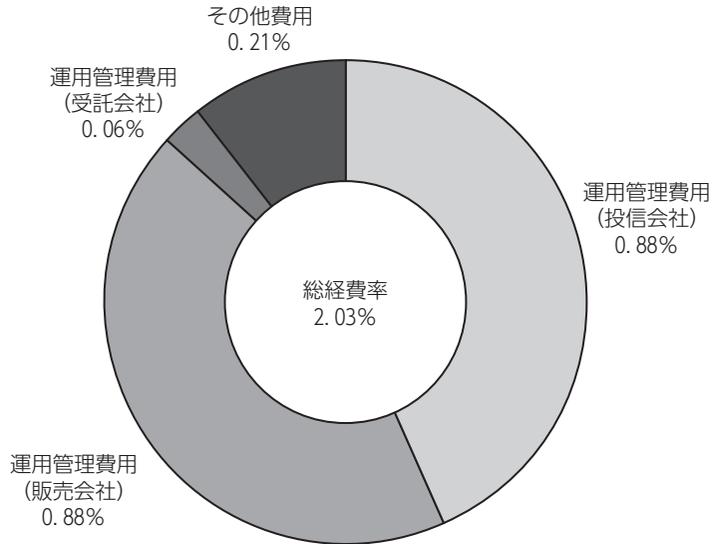
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

# ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

## ■売買および取引の状況

### (1) 株式

(2021年8月17日から2022年2月16日まで)

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	アメリカ	百株 (—)	千アメリカ・ドル (—)	百株 7	千アメリカ・ドル 140
	シンガポール	百株 (—)	千シンガポール・ドル (—)	百株 4,179.75	千シンガポール・ドル 4,928
	フィリピン	百株 360 (—)	千フィリピン・ペソ 6,874 (—)	百株 19,291.6	千フィリピン・ペソ 66,258
	インドネシア	百株 31,000 (19,507.22)	千インドネシア・ルピア 3,959,726 (—)	百株 143,013.22	千インドネシア・ルピア 42,151,536
	マレーシア	百株 (—)	千マレーシア・リンギット (—)	百株 7,388	千マレーシア・リンギット 4,461
国	タイ	百株 230 (—)	千タイ・バーツ 4,725 (—)	百株 21,800	千タイ・バーツ 106,909
	ベトナム	百株 (—)	千ベトナム・ドン (—)	百株 7,182.86	千ベトナム・ドン 37,697,798

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 投資信託証券

(2021年8月17日から2022年2月16日まで)

	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
外国	千□ —	千シンガポール・ドル —	千□ —	千シンガポール・ドル —
シンガポール	(—)	(—)	(—)	(—)
			246,702	536
			(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併、残高差額調整等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年8月17日から2022年2月16日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,669,320千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,436,369千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 株式

(2021年8月17日から2022年2月16日まで)

銘柄	当			期		
	株数	金額	平均単価	株数	金額	平均単価
AEON THANA SINSAP THA-FOREIG (タイ)	23	15,594	678	51.856	155,019	2,989
INTL CONTAINER TERM SVCS INC (フィリピン)	36	15,127	420	1.965	121,889	62
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER (インドネシア)	500	15,098	30	114.619	118,636	1,035
PAKUWON JATI TBK PT (インドネシア)	2,500	8,421	3	46.5	115,256	2,478
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK (インドネシア)	100	7,352	73	316	86,445	273
				1,359.5	83,933	61
				2,912.9	81,951	28
				2,145.7	72,061	33
				275	56,274	204
				405	54,365	134

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

(1)外国株式

銘柄		期首株数	業種等
(アメリカ)		百株	
SEA LTD-ADR		7	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数 銘柄数	7 1銘柄	
(シンガポール)		百株	
UNITED OVERSEAS BANK LTD		465	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD		518.56	金融
CITY DEVELOPMENTS LTD		150	不動産
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP		1,146.19	金融
COMFORTDELGRO CORP LTD		1,900	資本財・サービス
シンガポール・ドル 通貨計	株数 銘柄数	4,179.75 5銘柄	
(フィリピン)		百株	
AYALA LAND INC		3,570	不動産
SM PRIME HOLDINGS INC		1,430	不動産
UNIVERSAL ROBINA CORP		36.6	生活必需品
BDO UNIBANK INC		300	金融
WILCON DEPOT INC		13,595	一般消費財・サービス
フィリピン・ペソ 通貨計	株数 銘柄数	18,931.6 5銘柄	
(インドネシア)		百株	
BANK BTPN SYARIAH TBK PT		29,129	金融
ACE HARDWARE INDONESIA		19,390	一般消費財・サービス
BANK CENTRAL ASIA TBK PT		3,930	金融
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT		3,600	金融
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER		16,457	金融
ERAJAYA SWASEMBADA TBK PT		20,000	情報技術
インドネシア・ルピア 通貨計	株数 銘柄数	92,506 6銘柄	
(マレーシア)		百株	
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B		870	生活必需品
SYARIKAT TAKAFUL MALAYSIA KE		1,121	金融

銘柄		期首株数	業種等
HEINEKEN MALAYSIA BHD		百株 242	生活必需品
AEON CREDIT SERVICE M BHD		795	金融
BERMAZ AUTO BHD		4,360	一般消費財・サービス
マレーシア・リンギット 通貨計	株数 銘柄数	7,388 5銘柄	
(タイ)		百株	
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG		2,750	金融
TISCO FINANCIAL-FOREIGN		1,070	金融
COM7 PCL-F		3,160	一般消費財・サービス
OSOTSPA PCL-FOREIGN		1,100	生活必需品
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR		5,590	一般消費財・サービス
PTT PCL/FOREIGN		4,050	エネルギー
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR		1,330	資本財・サービス
CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI		2,120	不動産
ENERGY ABSOLUTE PCL-FOREIGN		400	公益事業
タイ・パーツ通貨計	株数 銘柄数	21,570 9銘柄	
(ベトナム)		百株	
TASECO AIR SERVICES JSC		124.25	一般消費財・サービス
VIETTEL POST JSC		0.74	その他
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC		0.07	生活必需品
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC		949	金融
HOA PHAT GROUP JSC		1,548.8	素材
MILITARY COMMERCIAL JOINT		3,510	金融
FPT CORP		1,050	情報技術
ベトナム・ドン 通貨計	株数 銘柄数	7,182.86 7銘柄	
ファンド合計	株数 銘柄数	151,765.21 38銘柄	

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	
	口数	千口
(シンガポール) ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT CAPITALAND INTEGRATED COMMER	47,702 199	
合計	246,702	2銘柄

■投資信託財産の構成

2022年2月16日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	1,084,679千円	100.0%
投資信託財産総額	1,084,679	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年2月16日現在

項目	償還時
(A) 資産	1,084,679,590円
コール・ローン等	1,084,679,590
(B) 負債	102,868,701
未払解約金	89,118,313
未払信託報酬	13,749,479
未払利息	909
(C) 純資産総額 (A - B)	981,810,889
元本	973,520,322
償還差損益金	8,290,567
(D) 受益権総口数	973,520,322口
1万口当り償還価額 (C/D)	10,085円16銭

\* 期首における元本額は1,617,907,360円、当作成期間中における追加設定元本額は31,533,525円、同解約元本額は675,920,563円です。

\* 償還時の計算口数当りの純資産額は10,085円16銭です。

■損益の状況

当期 自 2021年8月17日 至 2022年2月16日

項目	当期
(A) 配当等収益	5,675,874円
受取配当金	5,701,962
受取利息	717
支払利息	△ 26,805
(B) 有価証券売買損益	122,246,207
売買益	161,678,166
売買損	△ 39,431,959
(C) 信託報酬等	△ 15,360,416
(D) 当期損益金 (A + B + C)	112,561,665
(E) 前期繰越損益金	△ 142,661,341
(F) 追加信託差損益金	38,390,243
(配当等相当額)	( 35,016,279)
(売買損益相当額)	( 3,373,964)
(G) 合計 (D + E + F)	8,290,567
償還差損益金 (G)	8,290,567

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：3,617,102円 (未監査)

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年2月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年2月16日		資産総額	1,084,679,590円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	102,868,701円
				純資産総額	981,810,889円
受益権口数	25,213,414,882口	973,520,322口	△24,239,894,560口	受益権口数	973,520,322口
元本額	25,213,414,882円	973,520,322円	△24,239,894,560円	1単位当り償還金	10,085円16銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	32,378,515,601	33,356,881,849	10,302	220	2.20
第2期	14,319,914,510	15,504,097,656	10,827	3,280	32.80
第3期	12,813,746,008	13,983,936,398	10,913	600	6.00
第4期	10,176,833,127	10,395,583,981	10,215	0	0.00
第5期	8,114,540,301	8,700,625,374	10,722	1,000	10.00
第6期	7,602,468,095	8,271,107,757	10,880	900	9.00
第7期	6,865,912,639	6,468,789,245	9,422	0	0.00
第8期	6,066,264,933	5,026,142,134	8,285	0	0.00
第9期	5,395,789,813	4,675,471,168	8,665	0	0.00
第10期	4,706,453,922	4,462,610,337	9,482	0	0.00
第11期	4,381,483,074	4,327,128,464	9,876	0	0.00
第12期	3,524,600,613	3,796,784,624	10,772	250	2.50
第13期	3,147,128,121	3,055,373,030	9,708	0	0.00
第14期	2,943,848,058	2,959,915,110	10,055	0	0.00
第15期	2,521,421,946	2,399,851,228	9,518	0	0.00
第16期	2,352,129,859	2,293,153,844	9,749	0	0.00
第17期	2,066,079,790	1,675,432,172	8,109	0	0.00
第18期	1,861,916,975	1,752,212,617	9,411	50	0.50
第19期	1,617,907,360	1,444,531,373	8,928	700	7.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	10,085円16銭

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金		期 騰 落 率 %	公 社 債 組入比率 %	純 資 産 総 額 百万円
		円	円			
16期末(2020年2月17日)	9,978	0	△ 0.0	—	8	
17期末(2020年8月17日)	9,976	0	△ 0.0	—	8	
18期末(2021年2月16日)	9,974	0	△ 0.0	—	5	
19期末(2021年8月16日)	9,972	0	△ 0.0	—	5	
償 還(2022年2月16日)	9,970.33	—	△ 0.0	—	2	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

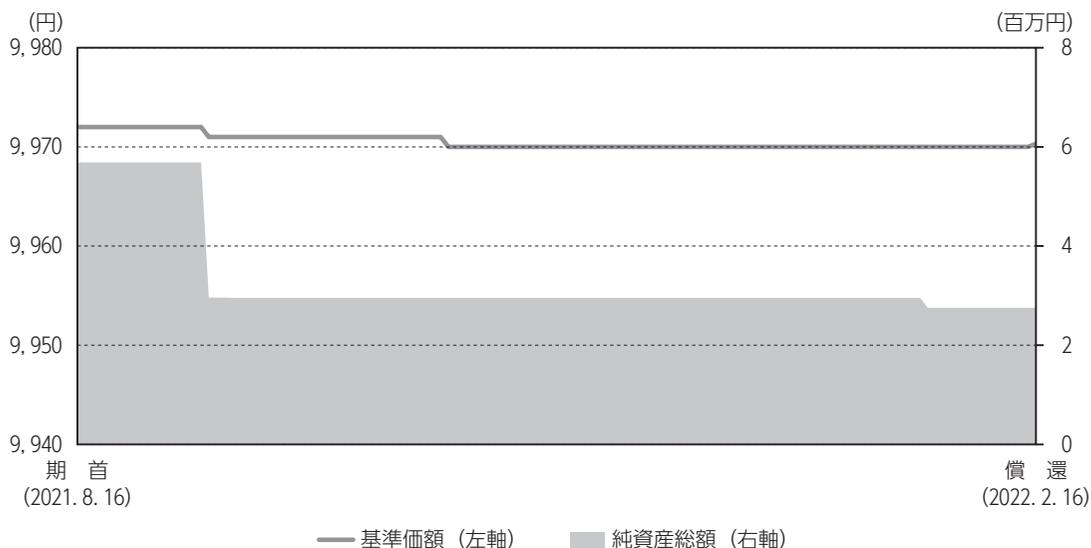
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：9,970円33銭（既払分配金0円）

騰落率：△0.3%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の変動要因

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券を通じて投資した短期の国債やコール・ローン等の利回りが2016年半ばごろからマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準	価 額		公社債組入比率
		騰 落 率		
		円	%	%
(期首)2021年 8月16日	9,972	—	—	—
8月末	9,972	0.0	—	—
9月末	9,971	△ 0.0	—	—
10月末	9,970	△ 0.0	—	—
11月末	9,970	△ 0.0	—	—
12月末	9,970	△ 0.0	—	—
2022年 1月末	9,970	△ 0.0	—	—
(償還)2022年 2月16日	9,970.33	△ 0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

**設定以来の投資環境について**

(2012. 2. 17 ~ 2022. 2. 16)

**国内短期金融市況**

当ファンド設定時より、日銀は無担保コールレートの誘導目標を0.000~0.100%程度とする実質ゼロ金利政策を継続しました。その後、さらなる金融緩和を進めるため2013年4月に量的・質的金融緩和を導入し、金融市場調節の操作目標をマネタリーベースに変更するとともに、長期国債を中心とする資産買入れを拡大しました。このような政策を背景に、短期金融市場では、無担保コール翌日物金利や国庫短期証券（3カ月物）の利回りは、おおむね0.000%~0.100%程度で推移しました。その後、日銀は量的・質的金融緩和政策を維持しましたが、2016年1月末にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。また、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような政策を背景に、無担保コール翌日物金利や国庫短期証券（3カ月物）の利回りは、2016年半ばごろより満期償還時までマイナス圏で推移しました。

**信託期間中の運用方針****当ファンド**

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

**ダイワ・マネースtock・マザーファンド**

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

**信託期間中のポートフォリオについて**

(2012. 2. 17 ~ 2022. 2. 16)

**当ファンド**

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

**ダイワ・マネースtock・マザーファンド**

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

信託期間中は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 8. 17~2022. 2. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,971円です。
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	—	—	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■総経費率

当作成期中の運用・管理に関する費用は発生しませんでした。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年8月17日から2022年2月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	1	1	5,654	5,658

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	口 数
	千口
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	5,653

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年2月16日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	2,757	100.0
投資信託財産総額	2,757	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年2月16日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	2,757,157円
コール・ローン等	2,757,157
(B) 負債	2
未払利息	2
(C) 純資産総額 (A - B)	2,757,155
元本	2,765,359
償還差損益金	△ 8,204
(D) 受益権総口数	2,765,359口
1万口当り償還価額 (C / D)	9,970円33銭

\* 期首における元本額は5,702,709円、当作成期間中における追加設定元本額は1,072円、同解約元本額は2,938,422円です。

\* 償還時の計算口数当りの純資産額は9,970円33銭です。

\* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,204円です。

■損益の状況

当期 自 2021年8月17日 至 2022年2月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 36円
支払利息	△ 36
(B) 有価証券売買損益	△ 342
売買益	△ 82
売買損	△ 260
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 378
(D) 前期繰越損益金	△ 3,749
(E) 追加信託差損益金	△ 4,077
(配当等相当額)	( 1,160)
(売買損益相当額)	(△ 5,237)
(F) 合計 (C + D + E)	△ 8,204
償還差損益金 (F)	△ 8,204

(注) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年2月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年2月16日		資産総額	2,757,157円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	2円
				純資産総額	2,757,155円
受益権口数	1,000,000口	2,765,359口	1,765,359口	受益権口数	2,765,359口
元本額	1,000,000円	2,765,359円	1,765,359円	1単位当り償還金	9,970円33銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	250,280,701	250,351,480	10,003	0	0.00
第2期	360,365,297	360,519,650	10,004	0	0.00
第3期	332,151,993	332,355,137	10,006	0	0.00
第4期	235,591,991	235,778,151	10,008	0	0.00
第5期	207,390,845	207,559,129	10,008	0	0.00
第6期	152,545,437	152,665,978	10,008	0	0.00
第7期	177,767,204	177,906,132	10,008	0	0.00
第8期	154,720,622	154,842,413	10,008	0	0.00
第9期	148,860,459	148,944,642	10,006	0	0.00
第10期	129,717,576	129,752,981	10,003	0	0.00
第11期	124,365,159	124,352,787	9,999	0	0.00
第12期	166,526,704	166,458,713	9,996	0	0.00
第13期	183,892,288	183,742,671	9,992	0	0.00
第14期	153,043,260	152,841,519	9,987	0	0.00
第15期	9,297,029	9,280,749	9,982	0	0.00
第16期	8,401,129	8,382,987	9,978	0	0.00
第17期	8,447,348	8,427,249	9,976	0	0.00
第18期	5,659,778	5,645,062	9,974	0	0.00
第19期	5,702,709	5,686,571	9,972	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	9,970円33銭

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド

## 運用報告書 第12期（決算日 2021年12月9日）

（作成対象期間 2020年12月10日～2021年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

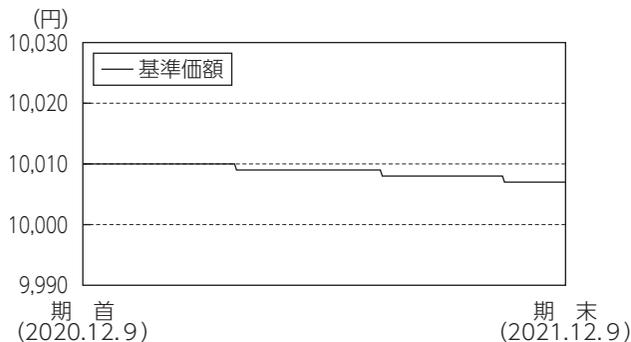
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2020年12月9日	円	%	%
	10,010	-	-
12月末	10,010	0.0	-
2021年1月末	10,010	0.0	-
2月末	10,010	0.0	-
3月末	10,010	0.0	-
4月末	10,009	△0.0	-
5月末	10,009	△0.0	-
6月末	10,009	△0.0	-
7月末	10,008	△0.0	-
8月末	10,008	△0.0	-
9月末	10,008	△0.0	-
10月末	10,007	△0.0	-
11月末	10,007	△0.0	-
(期末)2021年12月9日	10,007	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,010円 期末：10,007円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	147,987,988	100.0
投資信託財産総額	147,987,988	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>147,987,988,484円</b>
コール・ローン等	147,987,988,484
<b>(B) 負債</b>	<b>210,000,000</b>
未払解約金	210,000,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>147,777,988,484</b>
元本	147,676,216,454
次期繰越損益金	101,772,030
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>147,676,216,454口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,007円

\* 期首における元本額は88,319,921,795円、当作成期間中における追加設定元本額は176,557,677,368円、同解約元本額は117,201,382,709円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

日本株ロング・ショート戦略ハイリターンファンド (適格機関投資家専用)	266,761,115円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	947,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり)	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	3,985円
ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	3,985円
i Freeレバレッジ S&P500	8,293,797,395円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	70,959,132,903円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	1,000円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス	5,345,339,466円
ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス	6,483,785,045円
ダイワ上場投信-TOP1Xレバレッジ(2倍) 指数	1,334,794,630円
ダイワ上場投信-TOP1Xダブルインバース(-2倍) 指数	936,360,631円
ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス	6,676,062,567円
ダイワ上場投信-TOP1Xインバース(-1倍) 指数	3,084,973,807円
ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス	574,295,634円
ダイワ上場投信-JPX日経400インバース・インデックス	861,497,868円
ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインバース・インデックス	104,920,073円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07	997円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10	997円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用)	6,988,339,549円
ダイワ日本株ベア・ファンド (適格機関投資家専用)	101,154,451円
ダイワ日本債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S1トレード	301,448,680円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	16,464,882,107円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	17,685,532,691円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	1,058,922,067円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	89,553,240円
ダイワ/アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ	2,938,475円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型)	595,106円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	987,373円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	494,581円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	9,958,176円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) -	100,588円

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型)	399,083円
ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型)	99,771円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型)	399,083円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型)	99,771円
ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり)	1,091,429円
ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし)	315,004円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	10,009,811円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)	99,691円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	15,402円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース	200,861円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース	1,999,177円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース	505,900円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,007円です。

■損益の状況

当期 自2020年12月10日 至2021年12月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 31,130,963円</b>
受取利息	469,134
支払利息	△ 31,600,097
<b>(B) その他費用</b>	<b>△ 147,839</b>
<b>(C) 当期損益金(A + B)</b>	<b>△ 31,278,802</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>90,693,506</b>
<b>(E) 解約差損益金</b>	<b>△106,126,697</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>148,484,023</b>
<b>(G) 合計(C + D + E + F)</b>	<b>101,772,030</b>
<b>次期繰越損益金(G)</b>	<b>101,772,030</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。